

綾瀬市議会議員 令和第10号
令和4年8月1日/10月1日合併号

笠間こうじ通信

綾瀬市政へのご意見ご要望をなんでもお聞かせ下さい！

※よろしければ、名前と連絡先をご記入下さい！ ご要望等の取組み状況をご報告致します！

お名前 連絡先 (メール可)

9月定例会が9月28日に閉会しました。本来であれば、6月21日に閉会した6月定例会後に、速やかに「笠間こうじ通信」を作成し、配布すべきところですが、5月28日(土)剣道の稽古中に左アキレス腱を断裂してしまい、入院・手術を致しました。術後しばらくは、患部をギブスで固定し、松葉杖での生活を余儀なくされ、配布作業が出来ませんでした。

そこで、ケガが回復する、9月定例会終了後に、「6月定例会・9月定例会・報告合併号」を作成し、配布させていただきました。ご報告が遅れました事をお詫び致します。

6月定例会では、補正予算を主に審議しました。世界的にインフレが進む中、原材料費・原油価格高騰に対応するため、市独自の給付金が提案されました。また低所得の子育て世帯向けの食料品支援を行うための予算が計上されました。

9月定例会では、令和3年度の決算が審議され令和3年度予算が適正に執行されているかの審議と併せて、令和5年度予算編成に向けて提言を行いました。

「住み良いまち・住み続けたいまち綾瀬市」の
実現に向けて行政を改善するため、私は市議会議員として
皆様のご意見ご要望の具現化に向けて精一杯頑張ります！



TEL 0467-78-2128 fax 0467-78-2348
mail: kojikasama@yahoo.co.jp 事務所: 綾瀬市早川3211番地

令和4年綾瀬市議会6月定例会審議結果 令和4年度一般会計補正予算他各種条例が議決されました (主な内容・概要のみ記載しています)

1. コロナウイルス感染症の終息状況が進む中、世界経済のインフレ傾向が顕著となっています。そこにロシアのウクライナ侵攻による混乱が重なり、原油・原材料価格が急騰しています。農業経営者にとっては、主に肥料代金の高騰、温室栽培農家はボイラーに使う燃料費高騰が経営を圧迫しています。そこで年間販売額(農業所得)規模に応じて、農家一軒あたり最大30万円を給付します。

中小の商工業者に対しては、材料原価・燃料費の高騰により、利益率(儲け)が直前同月期と比較して10%以上減少した場合、その企業の一か月の売上高の規模に応じて、最大50万円を給付します。

2. 小麦・そば等の穀物類はじめ、食用油なども高騰しています。その影響で特に低所得者の子育て家庭では日々の生活に困窮しています。そこでその様な世帯向けに約6,000円分の食料品を配布するための予算を計上しました。子供たちに確実に食料品を届けるために、現金ではなくカタログギフト配布し、各家庭で選択された食料品現物を郵送します。

3. 食材費の高騰は小学校・中学校に提供する毎日の学校給食にも影響を及ぼしています。毎日約7,500食を提供していますが、各家庭より徴収する給食費を値上げすることなく、必要な栄養価や品質を確保するため、食材費の値上げ分を補填するための予算、約600万円を計上しました。

詳細は綾瀬市役所(0467-77-1111)か、笠間こうじ(78-2128)まで...

一般質問の内容・6月15日(水)(議員一人50分が与えられています) 質問テーマ「綾瀬スマートインターチェンジ開通後の状況」

開通後初めて行われた交通量調査の結果を踏まえて、主要交差点の渋滞解消を強く要望しました。特に県道40号線(旧246号線)の交差点改良を早急に行うべきだと要望しました。

また住宅地内の生活道路へのは車両流入状況を質問しました。交通量調査の結果、増加した地点もありましたので、安全対策を行うよう要望しました。

また生活道路への車両流入防止と渋滞対策、そして更なるまちづくりの推進のため、寺尾台交差点以北延伸の取組状況と取組推進を要望しました。

次にインターチェンジ開通後の市内への企業誘致の状況について質問しました。主な課題は企業ニーズとの不一致があり、不一致の要因は希望する用地面積の確保が出来ないとのことでした。そこでニーズに対応するための対策を求めました。

最後に開通後の東名高速道路内への出動状況について質問しました。出動件数は事前の想定内で、安全に配慮しつつ活動しているとのこと。開通後のメリットとして、東海大学病院への救急患者への搬送時間は綾瀬インターの利用で、最大約10分短縮したとの回答でした。

令和4年綾瀬市議会9月定例会審議結果

令和4年度一般会計補正予算他各種条例が議決されました

(主な内容・概要のみ記載しています)

- 1.円安や世界経済情勢の影響で原油価格高騰が続く中、市内路線バス事業者やタクシー会社など、公共交通事業者の燃料経費の負担軽減を図り、市民の大切な交通手段維持のため、**燃料価格高騰分に対する2分の1の費用を補助する補正予算、約170万円**を計上しました。
 - 2.コロナ禍の長期化や物価高騰の影響により食糧支援を行う団体に対する、市民からの支援ニーズが高まっています。そこで綾瀬フードリンクに参加する、現在食糧支援を行っている市内の6団体に対して1団体あたり50万円、**合計300万円を補助する補正予算**を計上しました。
 - 3.ひとり親家庭の自立支援のため、高等職業訓練促進給付金の支援対象を拡充し、マイクロソフトオフィス講習などデジタル系資格を追加しました。そうすると支援対象者の増加が見込まれるため、職業訓練給付金の予算の増額措置(**約780万円**)を行いました。
- 詳細は綾瀬市役所(0467-77-1111)か、笠間こうじ(78-2128)まで...

一般質問の内容・9月21日(水)(議員一人50分が与えられています)

質問テーマ「市の公金管理と運用について」

コロナ禍の影響や、将来的な税収不足、大規模災害等の備えのために、市の普通貯金にあたる「**財政調整基金**」が今までにないほどの**金額(約30億円)**となっています。将来の備えとして貯金は必要ですが、金利の低い普通預金や定期預金に預金するだけでなく、しっかりと運用すべきと訴えました。

財政調整基金30億円は現状、定期預金(金利0.002%)に15億円、普通預金(金利0.001%)に15億円を預金し**年間3万円**ほどの利子収入を得ていますが、もっと利率が高い国債や地方債など、債券で運用するよう提案しました。市長からは、今年度より神奈川県債・川崎市債、**合計2億円**を購入し**年間57万円**の利子収入を得るようになったとの答弁がありました。

また普通預金にあたる財政調整基金は年度途中に、一時的に一般会計に流用する場合がありますが、全部を債券運用することはできませんが、なるべく多くの資金を利率の高い債券運用に回せるよう、綾瀬市が持つ**その他14基金(合計約60億円)**を一体的に運用し、流動性を確保しつつ、効率的に債券運用すべきと提案しました。その他、国債の活用を通じて効率よく基金を運用することで、綾瀬市でも**年間数千万円の利子収入**を得ることが可能であると説明し、本格的に公金運用に取り組むよう市長に訴えました。

【プロフィール】昭和48年8月18日生 早園小学校・城山中学校・県立海老名高校・桜美林大学経済学部卒業(体育会剣道部主将)【略歴】綾瀬市商工会青年部長・(一社)綾瀬青年会議所理事長・綾瀬市消防団早園分団副分団長・早川自治会体育部員等を歴任【現在】綾瀬市議会議員1期目(総務教育常任委員会委員・基地政策特別委員会副委員長・議会運営委員会委員・議会報編集委員会委員)・綾瀬市剣道連盟副会長(剣道錬士六段)・(公社)大和法人会青年部長・(公社)宅建協会県央東支部副支部長・綾瀬市商工会青年部OB会長・不動産会社(株)リミテッド・ネットワークシステム代表取締役・行政書士笠間功治事務所

一般質問はインターネットでもご覧になれます!

【綾瀬市議会インターネット中継】で検索!



↑会派予算要望を市長へ



市のロケ誘致のお手伝い↑

盆踊りも再開しました!↑

参議院選挙の支援活動↑



公益団体でも

まちづくりを実践します!↑

母校・早園小で租税教室を担当

税金の大切さを児童へ!↓



**市民に寄添う市政
を実現します!!**

